



ガスルームエアコン 取扱説明書

品名

室内ユニット
144-0019型 (ホワイト)
144-0016型 (グレー)
144-0017型 (ホワイト)
144-0014型 (グレー)
144-0015型 (ホワイト)

室外ユニット
140-3042型
140-3032型
140-3022型

このたびはガスルームエアコンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

保証書を販売店から受け取り、お買い上げ店名、保証期間などの記入をお確かめください。

商品の設置は販売店または大阪ガスに依頼してください。

取扱説明書を紛失されたときは、室内ユニットの品名を確かめ、お買い求めの販売店にご相談ください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550-0023	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話 0120-0-94817
南部事業本部	〒590-0973	堺市住吉橋町2-2-19	電話 0120-3-94817
北東部事業本部	〒578-0925	東大阪市稲葉2-3-17	電話 0120-5-94817
兵庫事業本部	〒650-0044	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 0120-7-94817
京滋事業本部	〒600-8815	京都市下京区中堂寺粟田町1	電話 0120-8-94817

(所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

大阪ガス株式会社

型式名

室内ユニット	室内ユニット
RAG-403KEJ	RAG-S403J
RAG-323KE	RAG-S323
RAG-283KE	RAG-S283

冬はガスの燃焼でぽかぽか強力暖房。夏は電気でさわやかクール冷房。

そして、お部屋の空気がきれいな空清運転。

いつも頼りになります。あなたの暮らしのパートナー！

エアコンまかせて快適にしたいとき

とにかく簡単に

室温に応じて自動的に最適運転

自動運転

13 ページ

快適におめざめおやすみをしたいとき

生活パターンにあわせて

おのぞみの時刻に、運転を入・切

タイマー

17 ページ

運転や温度をお好みに合わせたいとき
ジメジメ感をなくしたいとき

季節にあわせて

運転(冷房・暖房・ドライ)温度、風量をお好みでえらべる

手動運転

13 ページ

タバコの煙・におい・花粉などをなくしたいとき

きれいな空気

体にやさしいマイナスイオン

プラズマ空清&マイナスイオン

15 ページ

あれ? こんなとき

リモコンが使えないとき

本体の操作で運転できる

応急運転

12 ページ

おすすめ運転

こんなときには

ガイド

この運転をおすすめします

も・く・じ

安全上のご注意	3	ご使用の前に
各部のなまえ	7	
リモコンのなまえ	9	
準備と確認 (乾電池の入れ方)	11	

運転する (運転の種類・温度・風量を選ぶ)	13	使いかた
空気清浄運転	15	
便利な機能 安眠運転	16	
タイマーのセット	17	
風向きを変える (スイング・左右風向・上下風向)	18	

お手入れ	19	お手入れ
------	----	------

お調べください	23	お困りのとき
故障ではありません	24	
すぐお知らせください	25	

アフターサービス	25	アフターサービス・仕様
知っておいてください	27	
仕様	29	

安全上のご注意

表示の説明

商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示	表示の意味
 警告	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があること」を示します。
 注意	「誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性があること」を示します。

1：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

2：物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図記号	図記号の意味
	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

警告

設置について

自分で設置工事をしないこと
工事に不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。工事については必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。



禁止

アースが正しく設置されているか確認すること
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線には接続しないでください。アースが不完全な場合は感電の原因になります。



アースを確認する

ご使用を開始する前に

設置工事されている商品が的確か確認すること
ガスの種類と電源が合っていることを、室外ユニットの定格銘板で確認してください。



銘板を確認する

自分で移動再設置・分解・修理・改造はしないこと
移動再設置や修理・改造の必要場合はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。



分解禁止

電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込むこと
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



電源プラグは確実に差し込む

電源コードは、破損させたり、加工や途中での接続、他の電気器具とのタコ足配線などをしないこと
電源コードは、重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると感電や発熱・火災の原因になります。

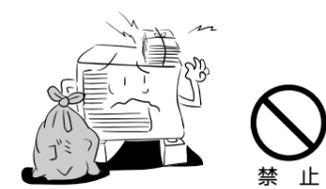


禁止

警告

ご使用を開始する前に

室外ユニットの上や周囲には燃えやすいものを置かないこと
火災の原因になります。



禁止

スプレー缶や可燃性ガスを室内・室外ユニットの近くに置かないこと
爆発の原因になります。



禁止

取扱全般について

ガス漏れに気づいたら、すぐガス栓を閉め販売店または大阪ガスに連絡すること
係員が処置するまでは絶対に電気を「入」・「切」したり、マッチやライターなどを使ったりしないでください。爆発の原因になります。



ガス栓を閉める

異常なとき（こげ臭い・冷えない・暖まらないなど）は運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜くこと
異常のまま運転を続けると感電や火災の原因になります。修理をお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご依頼ください。



プラグを抜く

室内・室外ユニットの吹出口に指や棒を入れないこと
内部でファンが高速回転しているので、けがをする原因になります。



禁止

長時間にわたり温風や冷風を身体に直接当てないこと
冷やしすぎや乾燥のしすぎによる体調悪化や健康障害の原因になります。



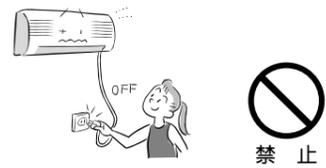
禁止

内部に水や異物が入った場合は、すぐに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜くこと
そのまま使うと、火災、感電の原因になります。点検をお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご依頼ください。



プラグを抜く

電源プラグの抜き差しによるエアコンの運転や停止をしないこと
感電や火災の原因になります。



禁止

リモコンに使用している乾電池をショート・分解・加熱・火の中に投入しないこと
液漏れして目に入ったり、発熱、破裂によりけがの原因になります。もし、液が皮膚や衣服に付着した場合は、きれいな水で洗い流し、目に入ったときは水で洗った後医師の診察を受けてください。



禁止

エアコンが冷えない・暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつと考えられるので、お買い上げの販売店に相談すること
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認すること

エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。冷媒漏れの修理の場合は、漏れた箇所の修理が確実に
行われたことをサービスマンに確認してください。

強制

(つづき) 安全上のご注意

⚠ 注意

ご使用を開始する前に

排水管が確実に配管されているか確認すること
配管が折れたり、つぶれたりしていると排水が室内に浸水し、家具などをぬらす原因になります。



排水管を確認する

設置場所によっては漏電ブレーカーを取り付けること

漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になります。

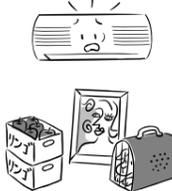


漏電ブレーカーを取り付ける

取扱全般について

一般家庭用以外の目的に使わないこと

食品・動植物・精密機械・美術品の保存・船舶・車載などの特殊用途に使用すると、それらの家財や商品の品質が低下する原因になります。



禁止

燃焼器具と同時に運転するときや、密閉した部屋で使用する場合は、換気をこまめにすること

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になります。



換気をする

直接風が当たる場所には動植物を置かないこと
動植物に悪影響を及ぼす原因になります。



禁止

エアコンの風が直接あたる所では燃焼器具を使わないこと

不完全燃焼の原因になります。



禁止

室外ユニットの高温部に手などを触れないこと
使用中や使用直後の室外ユニットの排気口とその周辺は高温です。手などを触れるとやけどの原因になります。



接触禁止

室内ユニットの水洗い、濡れた手で急ぎ運転ボタンや電源プラグの操作をしないこと
感電の原因になります。



禁止

室内・室外ユニットの上には花瓶など液体の入った容器をのせないこと
水が内部に浸透して電気絶縁が劣化し、漏電や感電の原因になります。



禁止

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしないこと
落下・転倒等により、けがの原因になります。



禁止

⚠ 注意

取扱全般について

電源は必ず定格電圧でエアコン専用回路にすること
故障、火災の原因になることがあります。



エアコン専用回路にすること

電源コードが専用コンセントまで届かないときは、専用コンセントを増設すること
延長コードを使用すると故障や火災の原因になることがあります。



専用コンセントにすること

電源プラグの抜き差しはプラグを持って行うこと
コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線し発熱や火災の原因になることがあります。



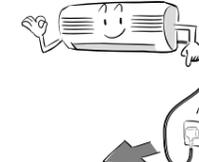
強制

長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜くこと
ホコリが溜まって発熱・火災の原因になることがあります。



プラグを抜く

掃除をするときは、必ず運転を停止して電源プラグを抜くこと
内部でファンが高速回転していますのでけがの原因になることがあります。



プラグを抜く

前面パネル・エアフィルター・集じんユニット・光再生脱臭フィルター着脱時、不安定な台に乗らないこと
転倒などが原因になることがあります。



禁止

前面パネル・エアフィルター・集じんユニットを水洗いした後は、水気をふき取って陰干しすること
水気が残っていると感電の原因になることがあります。



強制

前面パネルをはずした状態で、本体の金属部にさわらないこと
けがの原因になることがあります。



禁止

長期使用で据付台等が痛んでないか注意すること
痛んだ状態で放置するとユニットの落下につながりけが等の原因になります。



据付台注意

自分でエアコンのクリーニングをしないこと
水漏れや故障の原因になることがあります。クリーニングを希望する場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご依頼ください。



禁止

リモコンに使用する乾電池は

極性表示[+]と[-]を間違えて挿入しないこと

充電しないこと

乾電池に表示されている「使用推奨期間」を過ぎて使ったり、使い切った乾電池をリモコンに入れて置かないこと

種類の違う乾電池や新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないこと

乾電池に直接ハンダ付けしないこと

これらを守らないと、液漏れ、破裂などにより、やけど・けがの原因になることがあります。

もし液に触れたときは、水でよく洗い流し、医師に相談してください。

器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

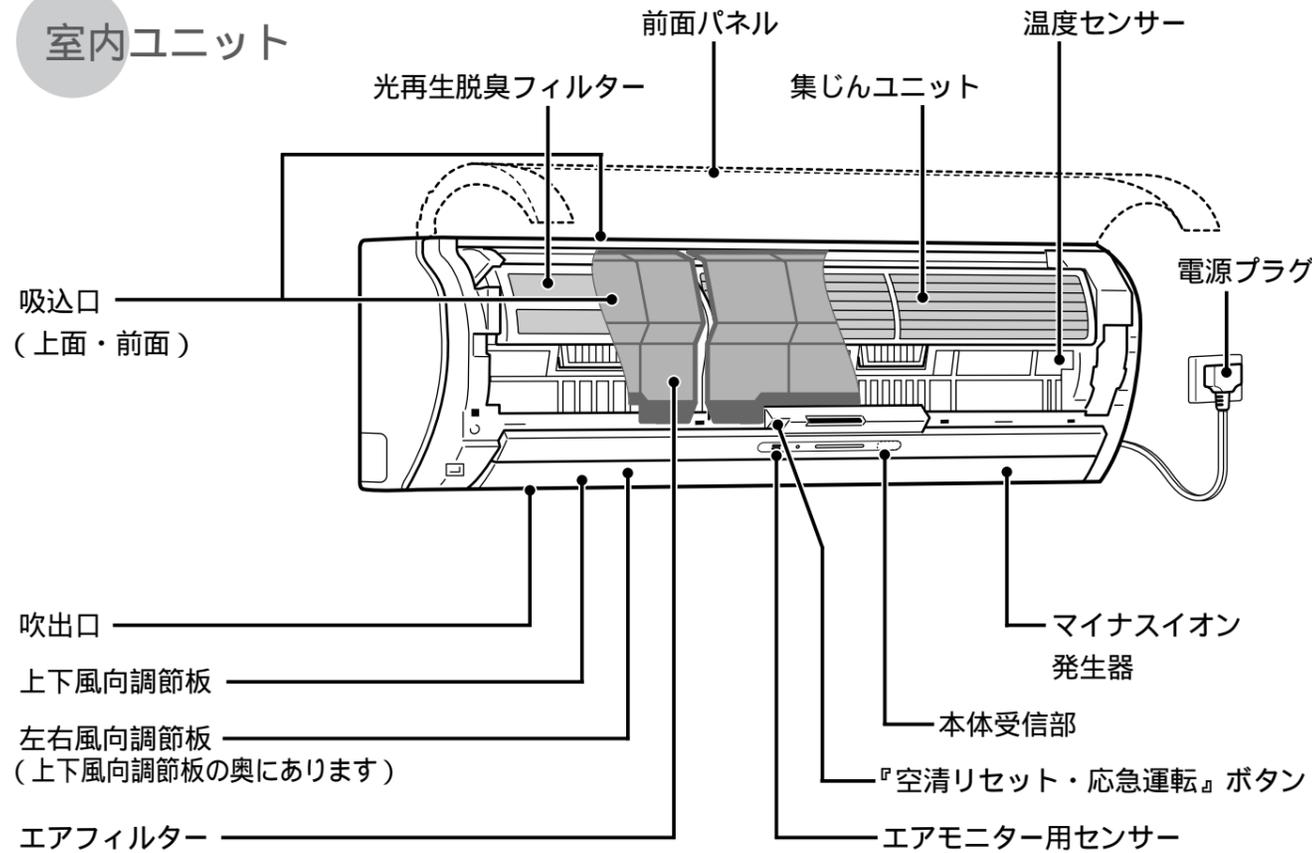


禁止

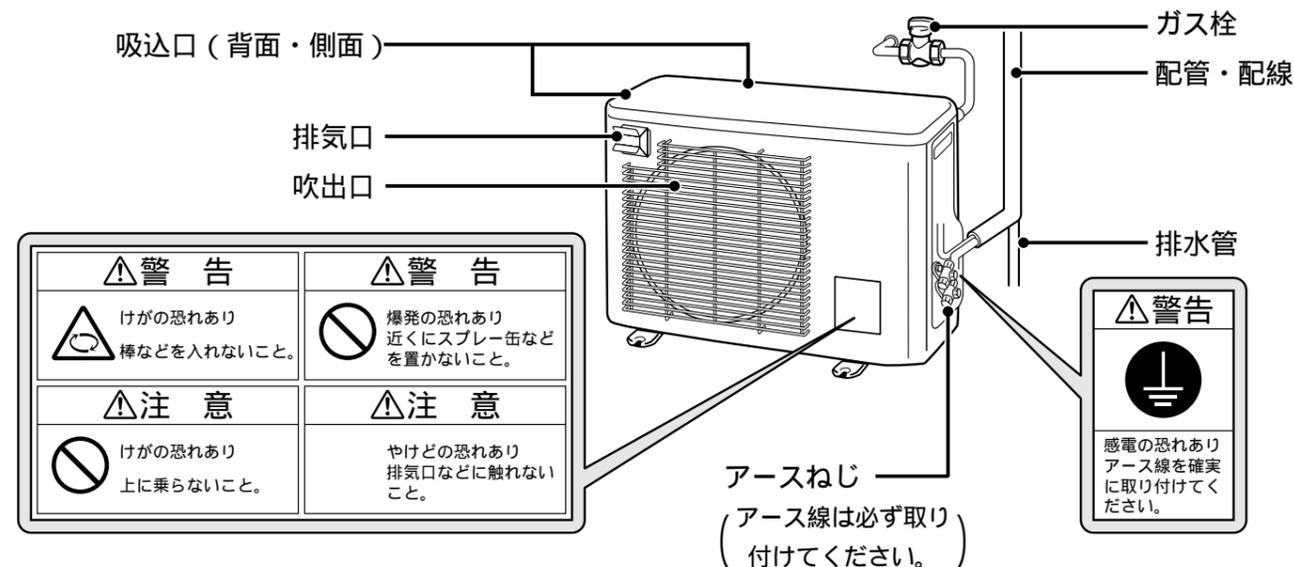
各部のなまえ

ガスルームエアコンの各部のなまえをご紹介します。

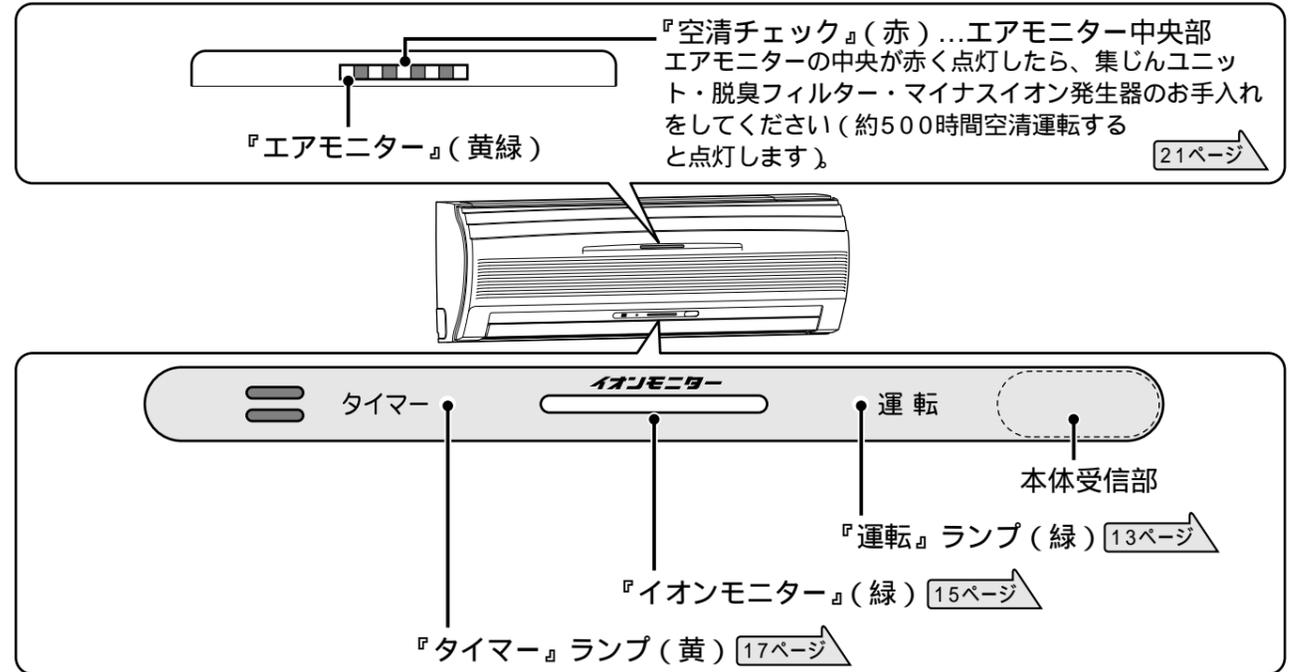
室内ユニット



室外ユニット

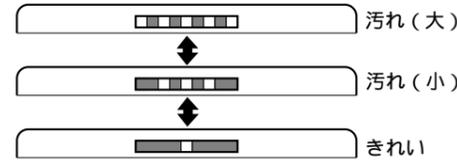


室内ユニット表示部



<エアモニター>

お部屋の空気の汚れ具合によって点灯数が変わります。

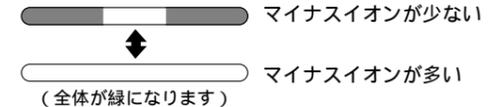


お部屋の空気の汚れ具合をエアモニター用センサーで検出し、空清運転開始後2分経過してから空気の汚れ具合に応じて点灯数を変えます。
エアモニター用センサーの反応

- ・反応するもの : 一酸化炭素(たばこの煙に多く含まれる)、スプレー(殺虫剤・化粧品など)、アルコール(飲酒・料理など)、水蒸気(台所・浴室など)など
- ・反応しないもの : ほこり、花粉、ダニのしがい、カビの胞子

<イオンモニター>

空気中のマイナスイオンの量によって、表示が変わります。



お部屋の空気がきれいになるとマイナスイオンの量は増加します。空気の汚れをエアモニター用センサーで検出し、空気のきれいさに応じて点灯数を変えます。
「イオンモニター」は、その部屋におけるマイナスイオン量の増減を相対的に表示していますので、別のお部屋との比較はできません。

付属品

リモコン



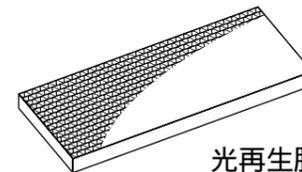
リモコンホルダー



乾電池
単四形2本

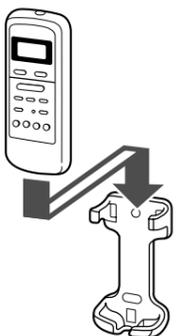


光再生脱臭フィルター



リモコンホルダーの使いかた

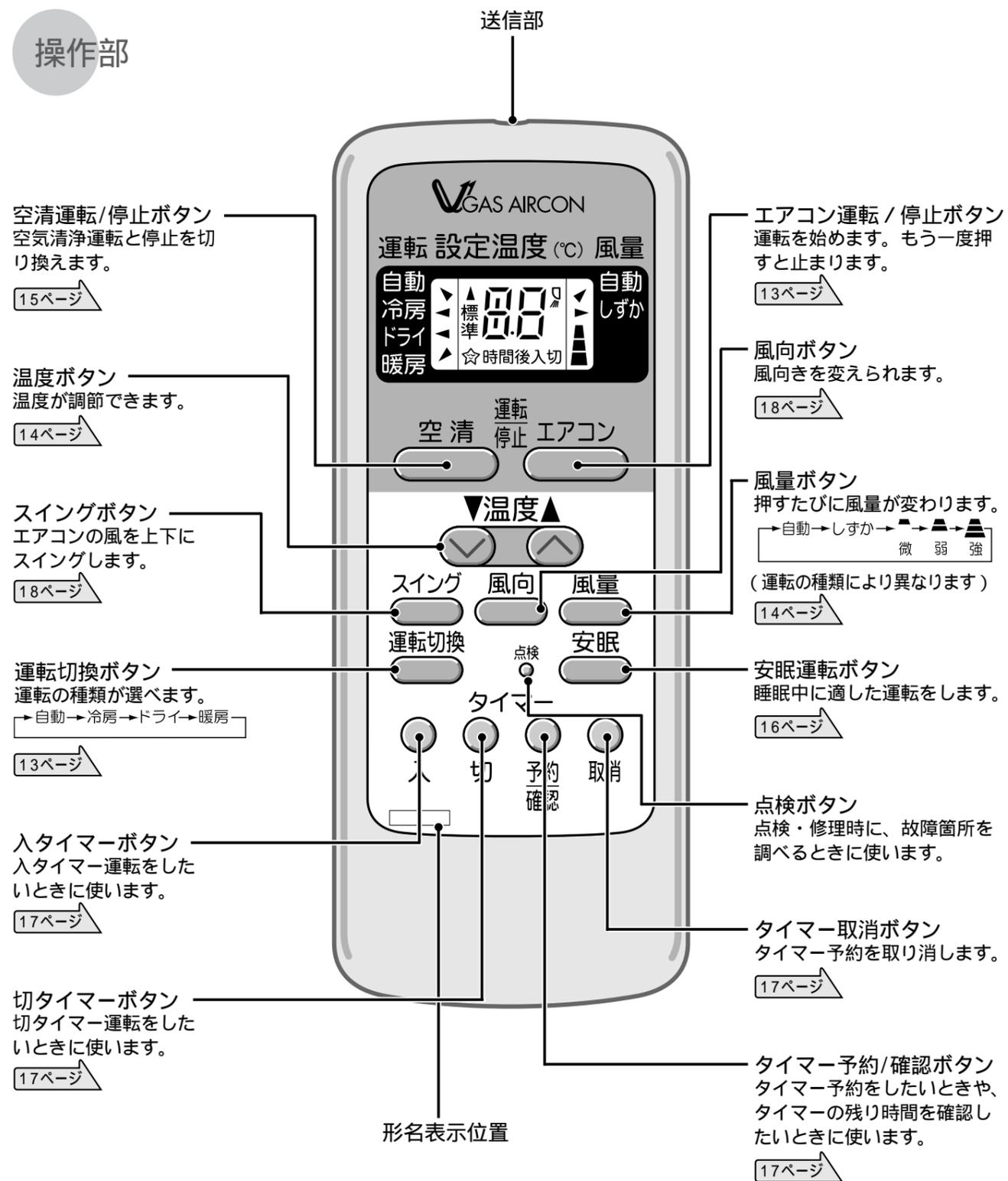
リモコンホルダーは、ねじで壁・柱などに取り付けられます。取り付け場所から、信号が受信されることを(本体からの受信音で)確かめてください。



リモコンの取り付けかた
リモコン下部をリモコンホルダーに差し込んで取り付けてください。

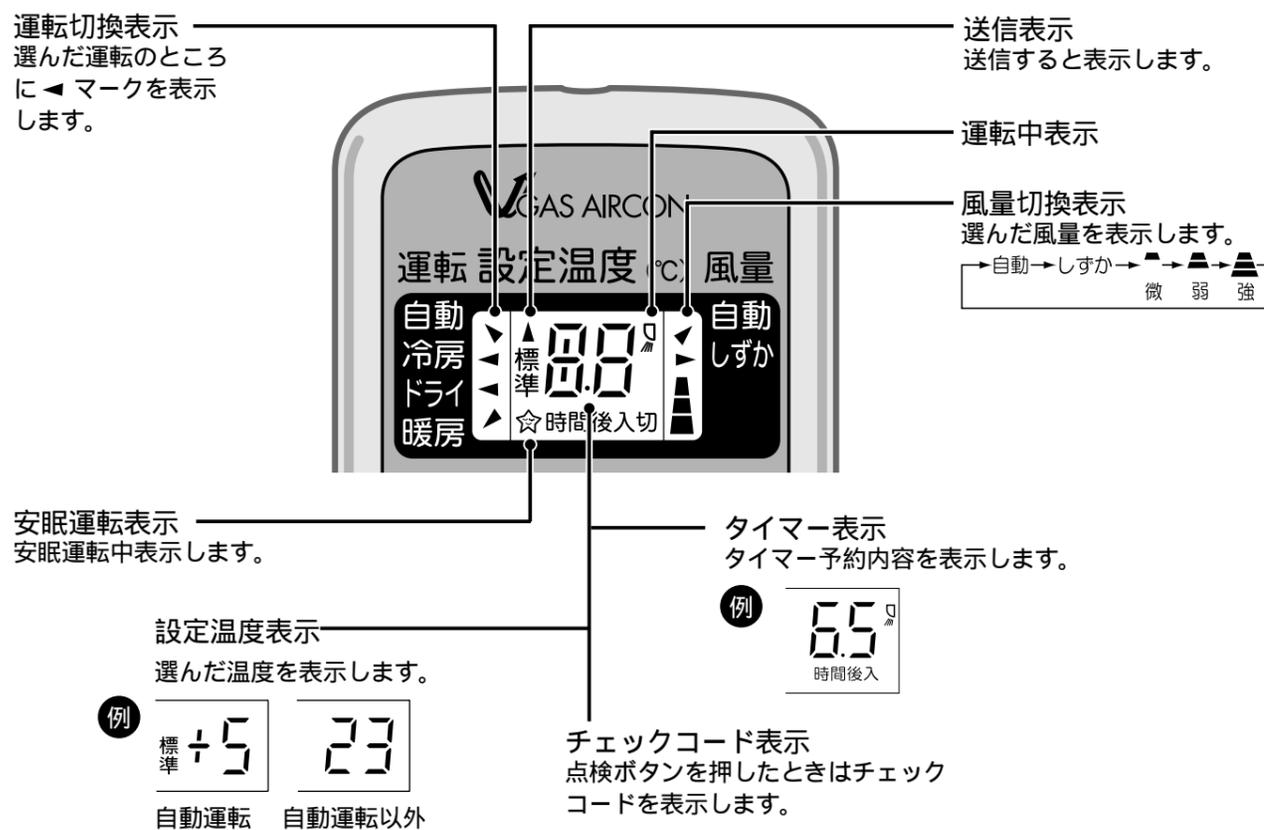
リモコンのなまえ

操作部



表示部

説明のために、すべてを示してあります。



お知らせ

本体受信部との間にカーテン・ふすまなど信号をさえぎるものがあると動作しません。
2つ以上のボタンを同時に押すと誤動作をすることがあります。
直射日光が本体受信部に当たる場合は、送信しても信号を受け付けられないことがあります。

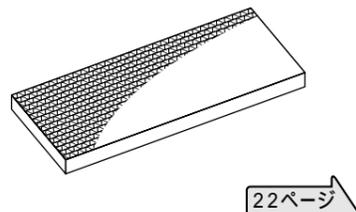
お願い

落としたり、投げたりしないでください。
直射日光に当たるところやストーブなどの近くに置かないでください。
ジュースや水などをかけないでください。
リモコンで他の電気機器が動作するときは、電気機器を離すか、販売店にご相談ください。
電子瞬時点灯方式、またはインバーター方式の蛍光灯が点灯中は、リモコンの信号を受信できず運転、停止をしないことがあります。
新しい蛍光灯を買うときは、販売店にご相談ください。
電子瞬時点灯方式の蛍光灯とは、点灯するまでの時間が短い蛍光灯です。
インバーター方式の蛍光灯とは、インバーターを採用してちらつきがない蛍光灯です。

準備と確認

フィルターの準備

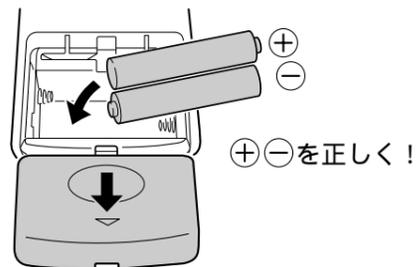
付属の光再生脱臭フィルターを取り付ける



22ページ

リモコンの準備

裏ボタンを開けて、乾電池(単四形)を入れる



乾電池について

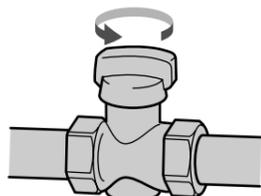
通常のご使用で乾電池の寿命は約1年です。乾電池交換のときは、新しい乾電池(単四形)を2本お使いください。乾電池は、古いものや種類のちがうものを混ぜて使わないでください。誤動作することがあります。乾電池の液もれによる故障をさけるため、次のことを守ってください。
・長時間(シーズン後など)使わないときは乾電池を取り出してください。
・受信音がしなくなったり、リモコンの表示がうすくなり、お望みの運転ができなくなったときは、乾電池を交換してください。

本体の準備

1 電源プラグをコンセントに差し込む



2 ガス栓を全開にする

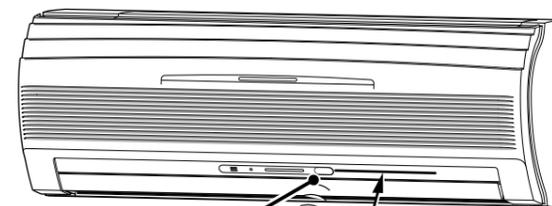


冷房、またはドライ運転時には、開ける必要はありません。

お知らせ

雷が鳴り出したら運転を止めて電源プラグを抜いてください。雷で電子部品が損傷することがあります。

受信音の確認



本体受信部

本体受信部が信号を受けると室内ユニットから受信音がします。
ピピッ...運転
ピー.....停止
ピッ.....変更

受信できる距離: 本体真正面で7m程度

お知らせ

リモコンについて
リモコンを本体の斜め位置から操作すると、送信できる距離が短くなります。
リモコンは本体受信部に向けて操作してください。

応急運転(リモコンが使えないとき)

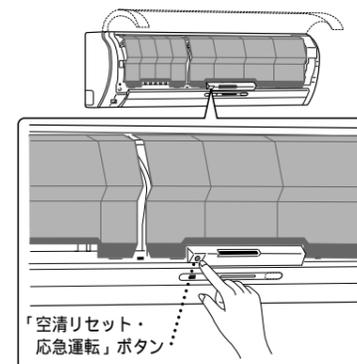
リモコンが見つからないときやリモコンの乾電池が切れたときは、室内ユニットで応急運転ができます。

運転するとき

『空清リセット・応急運転』ボタンを1回押すと自動運転になります。

停止するとき

『空清リセット・応急運転』ボタンをもう一度押す。



お知らせ

エアモニター中央(空清チェックランプ)が赤く点灯しているときに応急運転する場合は、初めに集じんユニット・脱臭フィルター・マイナスイオン発生器のお手入れをしてください。その後、『空清リセット・応急運転』ボタンを2回押してください。1回目はチェックランプの消灯のため、2回目は応急運転の開始のためです。 21ページ

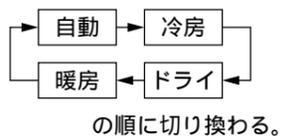
お願い

『空清リセット・応急運転』ボタンを10秒以上押し続けしないでください(押し続けると、サービス時やエアコン移設時に使う強制冷房運転になります)。

運転する (運転の種類・温度・風量を選ぶ)

一度セットすると、次からは(エアコン)を押すだけで、リモコンに表示されている運転をします。

1 (運転切換) を押して、運転の種類を選ぶ (例) 自動のとき



2 (エアコン) を押して運転する



▶ ピピッと鳴り本体の運転ランプが点灯
リモコン表示部に 表示し、上下風向調節板が開きます。再運転や電源プラグを差し込んだ直後は、約3分たってから運転を始めます。

3 止めるとき (エアコン) を押して運転を止める



▶ ピーと鳴り本体の運転ランプが消灯
リモコン表示部が 消え、上下風向調節板が閉まります。

お知らせ

運転の種類・風量・温度は一度セットすると、次回からも同じ内容で運転します。ただし、安眠運転と風量の“しずか”は次回の運転のとき“自動”になります。“自動”を選んだとき、お部屋の温度や外気の温度によっては送風運転になる場合もあります。



自動運転について

室温に応じて、運転の種類を自動的に選び、運転を始めます。その後、必要に応じて運転の種類を見直し、もっとも適した運転をおこないます。

27ページ

お知らせ

自動で暖房を選んだとき、ガス栓が開いていないと、運転を停止します。

温度を変えたいとき



▼(温度)▲で設定温度を調節できます。
1回押すごとに1 上がる
1回押すごとに1 下がる

リモコン表示	設定温度の調節範囲
自動のとき	標準より 約5 高め ~ 5 低め 設定温度 設定温度 設定温度 +5 ~ 標準 ~ -5
冷房 暖房 ドライのとき	17.30

風量を変えたいとき



(風量) で風量を選べます。
“しずか”は室内・室外ユニットの運転音を小さくします。運転音とともに能力も抑えますので、長時間使っていると、よく暖まらない(冷えない)ことがあります。

リモコン表示	選べる風量
自動のとき	自動 → しずか
冷房 暖房のとき	自動 → しずか (強) ← (弱) ← (微)
ドライのとき	自動 風量は選べません

おすすめの設定温度

おすすめの設定温度

暖房	20~24
冷房	26~28
ドライ (やわらかドライ)	お部屋の温度より2~3 低め 設定温度がお部屋の温度より高いと、送風だけになり除湿効果がありません。

運転する



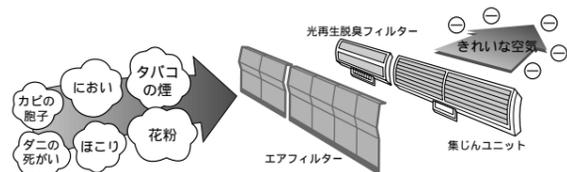
ドライ運転について

お部屋の温度が設定温度近くになると、風向きを自動的に水平吹きより少し上向きに調節して「やわらかドライ」運転をします。

お知らせ

設定温度は、室温より2~3 低めにしてください。室温が設定温度より低い場合は、送風のみとなりますので、除湿効果は得られません。

便利な機能 空気清浄運転



空清運転のしかた



1 (エアコン停止中に)
空清を押す
ピピッと鳴り、本体表示部のエアモニター・イオンモニターと運転ランプが点灯します。リモコン表示部に が表示されます。
(風量) を押すたびに自動しずか 微弱 強と風量を切り換えることができます。

2 止めるときは
空清を押す
ピーと鳴り、エアモニター・イオンモニターと運転ランプが消灯します。リモコン表示部の が消えます。

マイナスイオン発生器は空清運転と連動していますので、(空清) を押すとマイナスイオンが発生します。

空清運転(マイナスイオン)

タバコの煙・におい・花粉などを取り除き、すばやくお部屋の空気をきれいにします。マイナスイオン発生器がはたらいてきれいなお部屋に、体にやさしいマイナスイオンを満たします。

エアコン併用空清運転

エアコン運転しながらお部屋の空気をきれいにします。

お知らせ

空気清浄運転時、オゾンがわずかに発生し、臭いを感じる場合があります。一酸化炭素などは、取り除くことができません。酸素欠乏や窒息を避けるため、時々窓を開けるなどの対策が必要です。

エアモニター用センサーは反応するもの(タバコの煙など)としないもの(ほこり、花粉など)があります。

8ページ

風量が「しずか」の場合、長時間運転で効果が発揮されます。

空清運転で風量が自動の場合、エアモニターの出力に応じて風量が「しずか」から弱風の間で変化します。室内がきれいになると「しずか」運転を行います。このとき、室温が低いと上下風向調節板の位置が変わることがあります。

空清運転中に前面パネルを開けると、エアモニター中央の空清チェックランプ(赤)が点灯する場合があります。このときは空気清浄運転を停止(エアコン運転時はエアコンも停止)して、前面パネルを閉めてください。エアモニター中央の空清チェックランプ(赤)が点灯しているときは、エアモニターは点灯しません。

エアコン併用空清運転のしかた



1 (エアコン運転中に)
空清を押す
ピピッと鳴り、本体表示部のエアモニターとイオンモニターが点灯します。

2 空清運転だけを止めるときは
空清を押す
ピピッと鳴り、エアモニターとイオンモニターが消灯します。
エアコン運転も同時に止めるときは
エアコンを押す
ピーと鳴り、エアモニター・イオンモニター・運転ランプが消灯し、リモコン表示部の が消えます。次回(エアコン)を押すと、エアコン併用空清運転で開始します。

便利な機能 安眠運転

夏は冷やしすぎないように、冬はじんわりと心地よくするようにお部屋の温度・風向・運転音をエアコンが自動的に調節します。おやすみのときにお使いください。

安眠運転にする



運転中に(安眠)を押す

▶ピッと鳴りリモコン表示部に を表示
風量は自動になります。

取り消すとき

もう一度(安眠)を押す

▶ピッと鳴りリモコン表示部の が消える

お知らせ

安眠運転は運転音を小さくするために、設定温度より弱めの運転をします。長時間ご使用されるとよく冷えない(暖まらない)ことがあります。

暖房運転時、安眠開始30分以内に風向きが「水平吹き」に変わり、じんわりと心地よく眠れる状態にします。

ドライ運転と空清(単独)運転中は使えません。

安眠運転中に(風量)を押すと、安眠運転が取り消され、風量は自動のままとなります。

入タイマー予約をすると、安眠運転は取り消されます。

運転切換をすると、安眠運転は取り消されます。



タイマーのセット

タイマーの予約時間は12時間後まで予約できます。
 0.5～10時間（30分単位）/10～12時間（1時間単位）で予約できます。
 タイマー予約の時間は残り時間をあらわしますので、リモコンの時間表示は変化します。

運転ガイド

おやすみのときに

眠るころまでの時間を切タイマーで予約。

タイマー予約中に（エアコン）を押すと、タイマー予約が取り消され、運転停止の状態になります。入タイマー予約中は停止状態ですが、『運転』と『タイマー』ランプは点灯しています。入・切タイマーの組み合わせはできません。

おめざめのときに、お帰りのときに

起きるまでの時間、帰宅までの時間を入タイマーで予約。

入タイマー予約中に、風向を変えることはできません。リモコンは信号の届く位置に置いてください。タイマーの動作時間になるとリモコンから本体に信号を送ります。リモコンの信号が届かないときは、動作時間が数分ずれます。

切タイマー（入タイマー）



（切タイマーの場合の表示）

【例】現在動作中のエアコンを、3.5時間後に停止（運転）させたいとき

1 タイマー予約の切（入）を「3.5」まで押し続けます

2 予約確認を押す
 ▶ピッと鳴り本体のタイマーランプが点灯
 「3.5」が点滅から点灯に変わります。

お知らせ

予約の設定時間は、最初は前回の設定時間が表示されます。前回と同じにしたいときは「入」または「切」を押してから、そのまま予約確認を押してください。

こんなときには

予約時間を変更するとき

操作手順をはじめからしてください。タイマー予約中に（入）・（切）タイマーボタンを押すとタイマー予約は取り消されます。

予約を取り消すとき

（取消）を押す
 本体のタイマーランプが消え、リモコン表示部の切（入）が消えます。

停電があったとき

タイマー予約は取り消されていますので、再度タイマー予約をしてください。停電が終わり通電されると、本体の運転ランプが点滅して知らせます。

風向きを変える（スイング・左右風向・上下風向）

風向きをスイングにする



運転中に（スイング）を押す

▶ピッと鳴り上下風向調節板がスイングします。

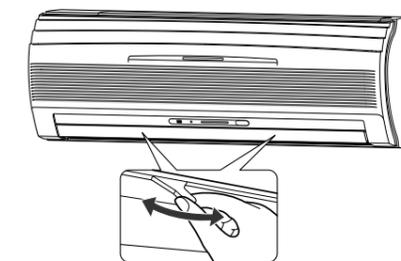
取り消すとき

もう一度（スイング）を押す

▶ピッと鳴り上下風向調節板が止まります。

左右の風向きを変える

運転停止中に上下風向調節板（上側）を開き、左右風向調節板のつまみを手で動かして調節する



左右別々に調節できます。

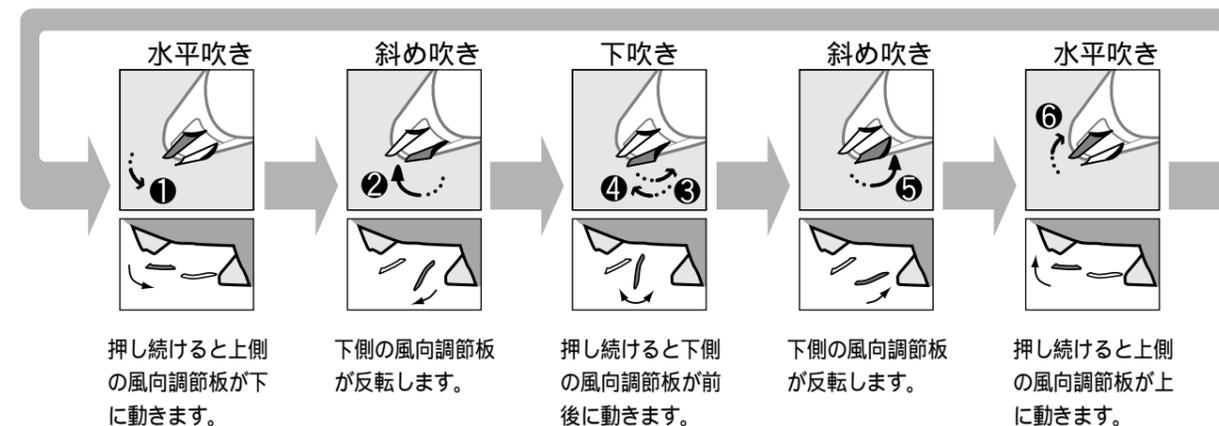
タイマーのセット・風向きを変える

上下の風向きを変える

運転中に（風向）を押して、好みの位置ではなす

▶ピッピッピッ...と鳴り、上下風向調節板が下の図のような動作を繰り返します。

上側の風向調節板と下側の風向調節板が同時に動くことはありません。風向ボタンを押したときの上下風向調節板の位置によって、動き始める箇所が変わります。
 ①③④⑥は1回押すたびに段階的に動きます。
 ②⑤の反転は、途中で止めることはできません。



お手入れ

こまめなお手入れと早めの点検がエアコンを長持ちさせ、電気代の節約にもなります。

通常のお手入れ 点検・お手入れの前には、リモコンで運転を停止して電源プラグを抜いてください。

⚠ 注意

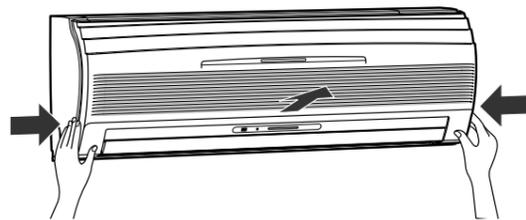
前面パネル・エアフィルター・集じんユニット・光再生脱臭フィルター着脱時、不安定な台に乗らないこと
転倒などけがの原因になることがあります。

前面パネル・エアフィルター・集じんユニットを水洗いした後は、水気をふき取って陰干しすること
水気が残っていると感電の原因になることがあります。

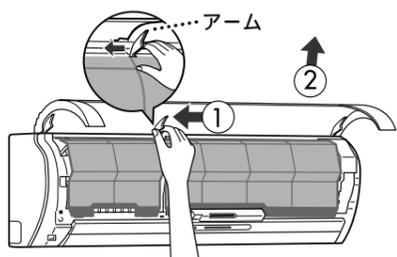
前面パネルをはずした状態で、本体の金属部にさわらないこと
けがの原因になることがあります。

前面パネル

- 1 前面パネルを引いて、水平になる位置まで引き上げる
前面パネルの左右下側を同時に引いて、上へ開ける。



- 2 中央のアームを左側に押しながらアームをはずし前面パネルを斜め上方に引き上げてとりはずす



本体

やわらかい布でからぶきする

本体の汚れがからぶきで落ちないときは、40℃以下のぬるま湯ですすいだ布をよくしぼってふいてください。

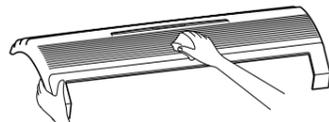
- 3 やわらかいスポンジやタオルで水洗いをする（金属たわしなど硬いものは使わない）

金属たわしや硬いスポンジなどでエアモニター部品や前面パネルをお手入れすると、表面にキズが付きエアモニターが見えにくくなったり、前面パネルの塗装がはがれることがあります。

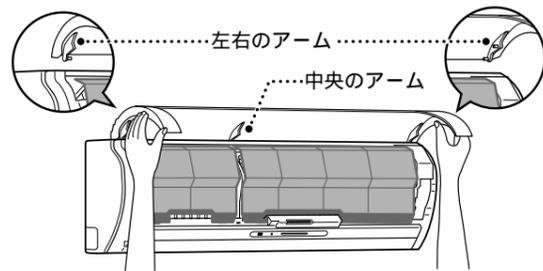
水洗いの後は日陰でよく乾かしてください。ひどい汚れは台所用中性洗剤で落とし、水ですすいでください。

前面パネルの吸込口およびエアモニター部を強く押さないでください。吸込口が割れたり、エアモニターがはずれたりする恐れがあります。

エアモニター部品を分解しないでください。



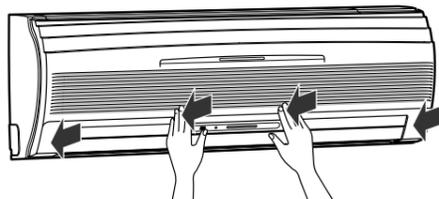
- 4 前面パネルの左右のアームを本体両端の軸の溝に合わせて止まる位置まで押し、中央のアームを押し込む



- 5 中央のアームが入っていることを確認し前面パネルを閉める

前面パネルの下側の矢印部（4カ所）を押して閉める。

前面パネルがしっかり閉まっていないと、エアモニターが暗くなる場合があります。



リモコン

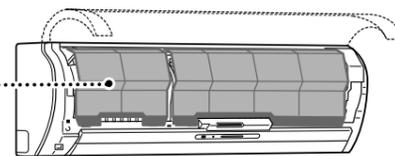
やわらかい布でからぶきする

水洗いをしないでください。
故障の原因となります

エアフィルター

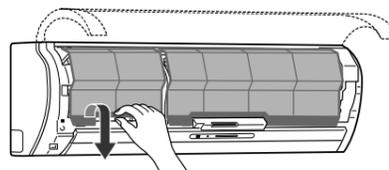
約2週間使用したら、必ずお手入れしてください。エアフィルターの目づまりは冷暖房効果が下がることがあります。

エアフィルター



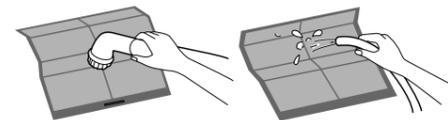
- 1 カクッと止まる位置まで前面パネルを開け、エアフィルター中央下部の凸部を少し持ち上げて下に引き出す

前面パネルを更に開くとアームがはずれて落ちる恐れがあります。



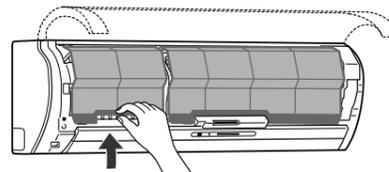
- 2 ホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする

水洗いしたときはよく乾燥させてください。

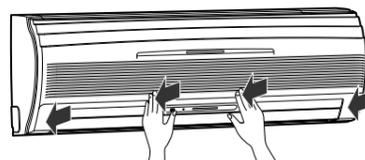


- 3 エアフィルターを差し込む

本体に差し込んだ後、エアフィルター下部をフィルター押さえにはめ込みます。



- 4 前面パネルを閉める



お願い

アルコール・ベンジン・シンナー・ガラスクリーナー・みがき粉などは使用しないでください。製品をいためます。化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしないでください。変質したり表面がはげたりすることがあります。

長期間使わないとき

- 1 3～4時間、送風運転をして内部を乾燥させる
冷房運転で設定温度を室温より高め（約3℃）にすると送風運転になります。
- 2 リモコンで運転を停止し、電源プラグを抜く
- 3 エアフィルターの
お手入れをする
- 4 リモコンの乾電池を抜く
入れたまま放置すると乾電池の液漏れや放電の恐れがあります。
11ページ
- 5 ガス栓を確実に閉める
（暖房シーズン後のとき）

再び使い始めるとき

- 1 エアフィルター・集じんユニット・光再生脱臭フィルターが取り付けられているか確認する
- 2 室内・室外ユニットのまわりがふさがれていないか確認する
ふさがれていると性能が低下し、運転できなくなることがあります。
- 3 リモコンに乾電池を入れる
11ページ
- 4 電源プラグを差し込む
- 5 ガス栓を全開にする
（暖房シーズンのとき）

お手入れ

(つづき) お手入れ

集じんユニットのお手入れ

『空清チェック』ランプが赤く点灯したらお手入れの時期です(約500時間空清運転すると点灯します)。

6ヵ月ごとを目安にしてください。

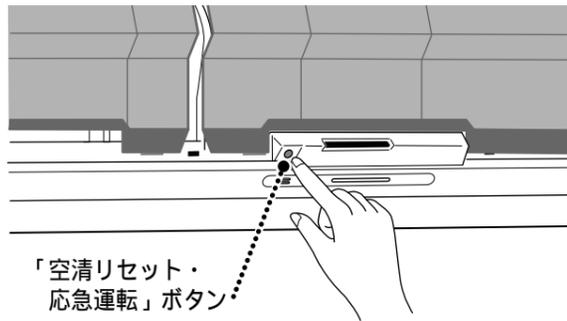
シャー・パチパチ・ジー音がしたときは『空清チェック』ランプが点灯しなくてもお手入れの時期です。夜中に点灯したときは、朝まで使用しても問題ありません。なるべく早めにお手入れをしてください。

準備

リモコンで、必ず運転を停止する。

前面パネルを開けて、空清リセット・応急運転ボタンを押し、『空清チェック』ランプを消す。

電源プラグをコンセントから抜く。



「空清リセット・
応急運転」ボタン

1 カクッと止まる位置まで前面パネルを開ける

前面パネルのお手入れの項を参照。
前面パネルを更に開くとアームがはずれて落ちる恐れがあります。

19ページ

2 右側エアフィルターを外す

エアフィルターのお手入れの項を参照。

20ページ

3 集じんユニットを外す

ハンドルを握って のように引き出します。



お願い

万一、お手入れ後にエアモニター中央の『空清チェック』ランプが赤く点灯した場合、集じんユニットがぬれていないか確認してください。よく乾いているときは、集じんユニットの傷付きなどが考えられます。交換用の集じんユニットを準備していますので販売店と相談のうえ、お買い求めください。

お知らせ

エアコンが強いにおい(焼肉など)に長時間さらされると、集じんユニットなどにそのにおいが付着することがあります。次回運転したとき、においが気になる場合は、下記の手順でお手入れをしてください。

4 洗って乾かす

- 40~45 のお湯で、約10分~15分漬け置きする。汚れのひどいときは、洗濯用合成洗剤(弱アルカリ性または中性)を標準使用濃度の約10~15倍に濃くしてお使いください。
- 上下・左右にゆする。または表面をスポンジで軽くこする。
- 流水ですすぐ。
- よく振って水を切る。
(油汚れやタバコのやになどが取れにくいときは、1~4の手順を2~3回繰り返してください)
- 日陰でよく乾かす。



お願い

「漂白剤」と表示されたものは使わないでください。分解しないでください。

たわしなどでこすらないでください。

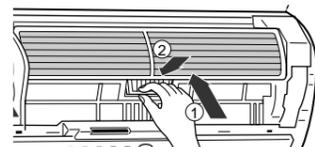
ヘアードライヤーなどの熱風で乾かさなさいでください(熱で変形します)。

洗浄後、完全に乾燥してから取り付けてください。

ぬれたまま使うと、エアモニター中央の『空清チェック』ランプが赤く点灯することがあります。

5 集じんユニットを取り付ける

ハンドルを握って のように差し込みます。左右のガイドレールに差し込み、奥まで入ったら の方向に押しします。



お願い

集じんユニットを取り付けた後は、両端の突起部が爪に確実に入っていることを確認してください。挿入が不完全な場合、エアモニター中央の『空清チェック』ランプが赤く点灯することがあります。

6 エアフィルターを取り付け、前面パネルを閉める

20ページ

お願い

エアコンのクリーニングについて

クリーニングは専門技術を必要とします。エアコン洗浄の際は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。洗浄剤の種類と洗浄方法によっては、水漏れ・性能低下・電子部品破損などの原因になる場合があります。

光再生脱臭フィルターの取り付けと交換

付属品の光再生脱臭フィルターを以下の手順で取り付けてください。また、交換も同じ手順で行ってください。

準備(交換のとき)

リモコンで、必ず運転を停止する。

電源プラグをコンセントから抜く。

1 カクッと止まる位置まで前面パネルを開け、左側エアフィルターを外す

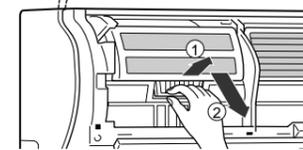
前面パネルのお手入れの項を参照。19ページ

エアフィルターのお手入れの項を参照。

前面パネルを更に開くとアームがはずれて落ちる恐れがあります。20ページ

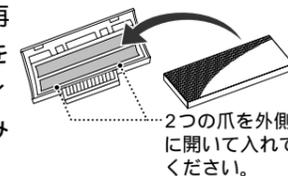
2 光再生脱臭フィルター枠を外す

ハンドルを握って のように引き出します。交換時は中の脱臭フィルターを取り出します。



3 光再生脱臭フィルターをはめ込む

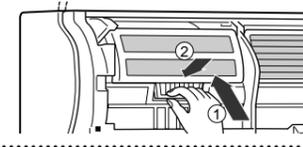
付属品袋の中の光再生脱臭フィルターを取り出し、脱臭フィルター枠にはめ込みます。



2つの爪を外側に開いて入れてください。

4 光再生脱臭フィルター枠を取り付ける

ハンドルを握って のように差し込みます。



5 左側エアフィルターを取り付け、前面パネルを閉める

19,20ページ

別売品：光再生脱臭フィルター(148-2000)

お知らせ

タバコのやに付着など、長期間のご使用で汚れがひどい場合、脱臭性能が低下します。3年程度を目安に交換をおすすめします。

光再生脱臭フィルターのお手入れ

集じんユニットと同時にお手入れしてください(6ヵ月を目安にしてください)。

準備

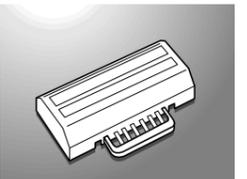
リモコンで、必ず運転を停止する。
電源プラグをコンセントから抜く。

1 「光再生脱臭フィルターの取り付けと交換」と同様に、脱臭フィルター枠を取り外す

ほこりなどで汚れていたら、掃除機で吸い取ってください。

2 光再生脱臭フィルターを天日干しする

脱臭フィルター枠に入れ
たまま行ってください。
直射日光の下で約6時間
を目安にしてください。
水洗いは絶対にしないで
ください。



3 「光再生脱臭フィルターの取り付けと交換」と同様に、脱臭フィルター枠を取り付ける

マイナスイオン発生器のお手入れ

集じんユニットと同時にお手入れしてください(6ヵ月を目安にしてください)。

準備

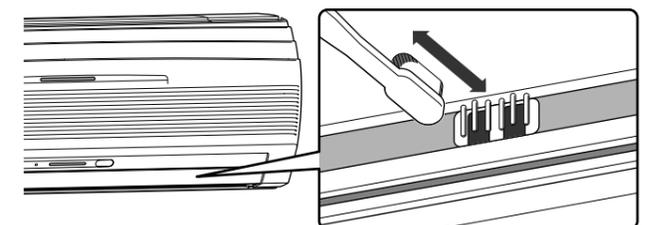
リモコンで、必ず運転を停止する。
電源プラグをコンセントから抜く。

1 上側の上下風向調節板を手で全開にする

2 マイナスイオン発生器のほこりを取る

マイナスイオン発生器(紺色)内部の金属針の先端を歯ブラシで3~4回こすってください。
綿棒など毛羽立つものは使用しないでください。

3 上側の上下風向調節板を閉じる



おかしいな

お調べください



このようなときには	調べるところ	参照ページ
エアコンが運転しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ブレーカーかヒューズが切れていませんか？ 停電ではありませんか？ 再運転や電源プラグを差し込んだ直後ではありませんか？ 機械を保護するために3分間は運転しません。 リモコン送信部を本体受信部に向けてボタンを押しましたか？ 入タイマー予約になっていませんか？ (エアコン)をもう一度押してください。 リモコンの乾電池の向き(+・-)が逆ではありませんか？ リモコンの乾電池切れではありませんか？	11 - - - 12 17 11 -
冷房・暖房が弱い	エアフィルターが汚れていませんか？ 設定温度・風量切換・風向調節が適切ですか？ 風量切換が“しずか”、“微”で長時間運転していませんか？ 室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがれていませんか？ 窓や戸などが開いていませんか？	20 - 14 - -
途中で止まってしまう 本体表示部のランプが点滅している	室外ユニットの通風をじゃましていませんか？ 運転条件からはずれていませんか？ 切タイマー予約時間になったのではありませんか？ エアフィルターが汚れていませんか？ ガス栓は開いていますか？(暖房時) 電圧の変化、吸込口がふさがれているなどで機械に無理がかかり、保護装置が働いている場合があります。障害物を取り除き、約30秒後ブレーカーを入れ直してください。 それでも点滅する場合は販売店にご連絡ください。	- 27 17 20 11 -
リモコンを押しても受信音がしない 表示が変わらない	リモコン送信部を本体受信部に向けてボタンを押しましたか？	12
運転切換ができない	空清運転になっていませんか？	15
(風向)を押しても上下風向調節板が動かない	入タイマー予約になっていませんか？ 再運転や電源プラグを差し込んだ直後ではありませんか？	17
風量が“自動”と“しずか”にしか ならない	自動運転中ではありませんか？	14
を押しても設定温度が表示 されない	自動・空清運転中ではありませんか？	14
(風量)を押しても風量表示が変わら ない	ドライ運転中ではありませんか？	14
エアモニターの色がうすい	前面パネルがしっかり閉まっていますか？ 前面パネルの中央部を押してください。	19

おかしいな

故障ではありません

次のような状態にはそれぞれ理由があり心配ありません。

このようなときには	説明
運転ランプが点滅	停電のあとや電源プラグをコンセントに差し込んだときに点滅します。 点滅を止めるときは、(エアコン)を2回押してください。 ▶13ページ
ランプが点滅・点灯する ランプが赤く点灯	『空清チェック』 約500時間空清運転したときに点灯します。電源プラグを抜いて集じん・光再生脱臭フィルター・マイナスイオン発生器のお手入れをしてください。 前面パネルを確実に閉じてありますか。安全上、前面パネルが開いていると運転しません。 ▶15ページ 集じんユニットの挿入が不完全ではないですか？集じんユニットをもう一度脱着してください。 集じんユニットがぬれていませんか？
音がする	室内ユニット 電源プラグ挿入時やエアコン停止時の上下風向調節板のグググ音・カタカタ音は初期設定の位置決め音です。 シャー音、パチパチ音、ジー音は集じんユニットが汚れたときの音です。 ▶21ページ お手入れをしてください。 マイナスイオン発生器からジー音がするときがあります。 プシュー音は、冷媒の流れが切り換わる音です。 暖房運転を停止したとき、2~3分後にプシューという音がします。 ピシピシ音は、温度の変化により部品が伸び縮みするときの音です。 シュルシュル音、グググ音は冷媒の流れる音です。 運転を停止したときは、2~3分後にカチッという音がします。 排水管付近からのゴボゴボ音は室外の空気が排水管より室内に流れる音です。特に気密性の高い部屋で換気扇を使用したときに発生します。このようなときはお買い上げの販売店にご相談ください。 室外ユニット プシュー音は、暖房運転中に停電したときや停止したときなどに冷媒の流れが変化する音です。 運転開始時のカチカチ音は、運転を最適にコントロールするために制御弁を位置合わせする音です。
水・湯気が出る	室内ユニットから湯気が出る 背面に露がつく お部屋の空気が急速に冷やされて、湯気が出ることがあります。 背面についた露を集めて排水する構造になっています。
『エアモニター』がついていない	リモコンの(空清)をまだ押していないのではありませんか？ ▶15ページ
部屋がにおう	壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいるにおいが出てくるためです。 空気清浄運転時、オゾンがわずかに発生し、臭いを感じる場合があります。
初めて運転するときなかなか点火しない	ガス管の中に空気が入っているためです。もう一度運転操作をしてください。
室外ユニットの排気口から湯気が出る	燃焼した排気ガスは水蒸気を多く含んでいます。これが冷たい空気に触れると白く見えるためです。
上下風向調節板が開閉する	暖房運転中に室温が高いときは、上下風向調節板が一度閉じて記憶した位置に動くことがあります。 ▶18ページ

エアモニターの点灯状態について

ランプの点灯状態	説明
ランプが多く点灯する (空気が汚れていない、あるいは汚したつもりがないのに)	エアモニター用センサーは、たばこの煙だけでなくスプレー(殺虫剤・化粧品など)・アルコール・水蒸気などにも反応します。 ドアの開閉や冷暖房開始時などの急激な温度変化・風量変化に対してもエアモニター用センサーが反応することがあります。(しばらくすると通常の汚れ表示に戻ります)
ランプの点灯数が少ない (空気が汚れているはずなのに)	空気の汚れた状態が長時間続いているとき、その状態をきれいな空気であると判定する場合があります。 一度、空清運転を停止して、再び空清運転を開始してください。
ランプの点灯数が多くなったり 少なくなったりする (空気の汚れが変わっていないのに)	リモコンで風量・風向・運転切り換えなどの操作をした後にランプの点灯数が変化することがあります。(しばらくすると通常の汚れ表示に戻ります) エアモニター用センサーが空気の汚れを定期的に再確認するときにも、ランプの点灯数が一時的に変化することがあります。(しばらくすると通常の汚れ表示に戻ります)
ランプの点灯数が変わらない (空気の汚れが変わっているのに)	空清運転開始から約2分間は、エアモニター用センサーの準備運転を行うため、汚れ検出を行いません。 リモコンで運転切り換え操作をした後も、汚れ検出を一時的に行わない場合があります。



お調べください・故障ではありません

こんな事がおきたら

すぐお知らせください

次のようなときはただちに運転を中止し、お買いあげの販売店にご連絡ください。
(暖房でご使用の場合はガス栓を「閉」にしてください)



ガスの臭いが
するとき

電源プラグを抜かないでください。



ブレーカーや
ヒューズがたび
たび切れるとき

電源プラグを抜いてください。



誤って異物
や水を入れて
しまったとき



コードの過
熱や被覆の破
れがあるとき

アフターサービス

サービスを依頼される
ときは

23ページ~24ページの「お調べください/故障ではありません」の項を見てご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないでお買いあげの販売店、またはもよりの大阪ガス(裏表紙一覧表ご参照)にご連絡ください。アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- 〔1〕お名前・住所・電話番号・道順(付近の目印等)
- 〔2〕品名・室内ユニットは製品の下面のラベルに表示してあります。
(例 144-0019)
・室外ユニットは製品の右側面のラベルに表示してあります。
(例 140-3042)
- 〔3〕現象(表示ランプの状態など、できるだけくわしく)
- 〔4〕訪問ご希望日

保証について

このガスルームエアコンには保証書がついています。保証書に記載のように、ガスルームエアコンの故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。この機器の保証期間はお買いあげいただいた日から3年間です。ただし、冷媒回路部品については5年間です。

補修用性能部品の最低
保有期間について

無料修理期間経過後の修理については、お買いあげの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は製造打切後9年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。ただし、最低保証期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

安全装置が作動したときの処置について

停電時安全装置

運転中に停電になりますと、すべての動作を停止します。停電が復帰しますと、「運転」ランプが点滅します。運転を再開する場合には、**(エアコン)**を2回押してください。

立消え安全装置

万一、バーナーの炎が消えたときは自動的に運転を停止し、「運転」ランプと「空清チェック」ランプが点滅します。ガス栓が全開になっていることを確認してから、**(エアコン)**を2回押してください。

過熱防止装置

万一、器体が異常温度上昇したときは自動的に運転を停止し、「運転」ランプと「空清チェック」ランプが点滅します。このようなときには、電源プラグを抜いてお買いあげの販売店へご連絡ください。

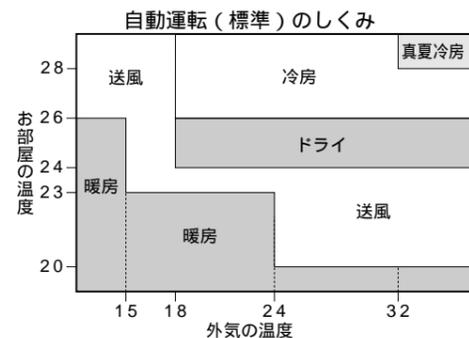
廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

● 知っておいてください

自動運転(標準)を選んだときの運転内容

お部屋の温度と外気の温度に応じて、適切な運転の種類・設定温度・風量切換・風向を自動的に選びます。
 冷房、真夏冷房運転時は風向きがスイングになります。
 スイングを止めたい場合はスイングボタンを押してください。
 運転開始時、自動的に選んだ内容は、室温が設定温度に達して室外ユニットが15分以上停止したときなどに、再選定されます。
 真夏冷房運転時、上下風向調節板は斜め下向きです。その後水平になります。
 お部屋の温度：室内ユニットの吸込口温度
 外気の温度：室外ユニットの吸込口温度



運転条件

右表の条件以外で運転すると、保護装置が働き運転できないことがあります。
 また、故障の原因になることがあります。

運転条件

運転モード	外気の温度	部屋の温度	部屋の湿度
冷房運転	約21 ~ 43	約21 ~ 32	80%以下
	80%をこえた状態で長時間運転すると室内ユニットの表面に露がつき、水滴が落ちることがあります。		
暖房運転	約21 以下	約28 以下	
ドライ運転	約17 ~ 43	約17 ~ 32	

エアモニター制御

空清運転では、お部屋の空気の汚れ具合を見張る「エアモニター」が点灯します。
 エアコン内を通る空気をエアモニター用センサーで検出し、運転開始後2分経過してから空気の汚れ具合に応じてエアモニターの点灯数を変えます。

エアモニター用センサーの反応

- ・反応するもの：一酸化炭素(たばこの煙に多く含まれる)、スプレー(殺虫剤・化粧品など)、アルコール(飲酒・料理など)、水蒸気(台所・浴室など)など
- ・反応しないもの：ほこり、花粉、ダニのしがい、カビの胞子

イオンモニター制御

空清運転するとマイナスイオン量の目安となる「イオンモニター」が点灯します。お部屋の空気がきれいになるとマイナスイオンの量は増加します。空気の汚れをエアモニター用センサーで検出し、空気のきれいさに応じて「イオンモニター」の表示を変えます。

「イオンモニター」は、その部屋におけるマイナスイオン量の増減を相対的に表示していますので、別のお部屋との比較はできません。

リモコンのボタン操作について

リモコンのボタンの種類により、室内ユニットへ送信する時間が異なります。
 例) (エアコン)を押したときはすぐに送信しますが、(空清)を押したときは約0.5秒後に送信します。



警告 商品の設置は、お買いあげの販売店または専門業者に依頼すること
 ご自分で設置工事をされ不備があると、感電・火災の原因になります。

移設について

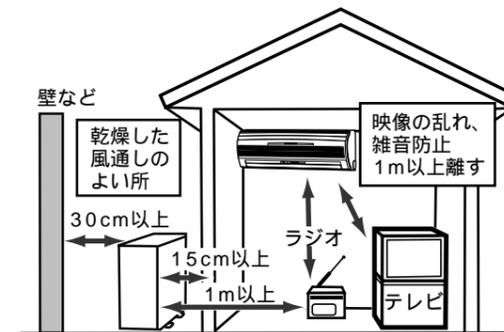


警告 エアコンを移動再設置する場合は、お買いあげの販売店または大阪ガスへ連絡すること
 設置不備があると、感電・火災の原因になります。

ガスの種類には、都市ガスとLPガスがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。
 ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認の上、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
 別の部屋へ移設する場合は専門の技術が必要ですので、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。なお、移設は実費をいただきます。
 周波数(50/60Hz)は、自動切替です。

設置場所は水はけのよいところに設置し、次のようなところはさけてください。

- ・テレビ、ステレオ、ラジオなどが1m以内にあるところ。
- ・高周波機器(業務用マシン、業務用マッサージ器等)壁など無線機器等があるところ。誤動作します。
- ・油、蒸気、油煙の発生するところ。
- ・海岸地区のような塩分の多いところ。
- ・機械油の多いところ。
- ・海岸地区、ビルディング上階部など常時強風の当たるところ。
- ・温泉地のような硫化ガスの発生するところ。
- ・クレーン車、船舶など移動するものへの設置。
- ・室内ユニットの下にタンスやテレビなどを置かないでください。
 暖房運転時の温風の妨げになるばかりでなく、冷房・ドライ運転時に露が滴下する場合があります。
- ・室外ユニットから凝縮水が滴下することがあります。天吊り設置の場合は下に物を置かないでください。



アースの設置について



警告 アースを必ず取り付けること
 アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアースに接続しないこと
 アースが不完全な場合は、感電の原因になります。確認方法については、お買い上げの販売店、または大阪ガスへ問い合わせください。

万一の感電事故を防止するほか、アースを取り付けると、室外ユニットに内蔵している周波数変換装置(インバーター)の高周波によって室外ユニット表面に電気を帯びるのを防ぎます。アースが取り付けられていないと、室外ユニット表面に触れたとき、電気を感ずることがあります。
 ノイズを吸収するためにもアースを取り付けてください。
 アース棒は室外ユニットの包装箱に入っています。

電気工事について



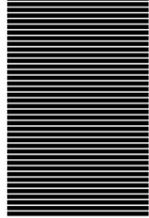
注意 電源は必ず定格電圧でエアコン専用回路にすること
 電源コードが専用コンセントまで届かないときは、専用コンセントを増設すること
 工事不備があると、感電・火災の原因になります。

運転音にもご配慮を

運転音や振動が他へ伝わったり、増大しないように、十分な強度がある場所に設置してください。
 室外ユニットの吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならない場所に設置してください。
 エアコンを運転中に異常音がある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

積雪にもご配慮を

積雪地では、室外ユニットの吸込口や吹出口が雪でふさがれ、故障のもとになることがあります。雪の対策にご配慮ください。



仕 様

冷 房 能 力 ク ラ ス		2.8kW		3.2kW		4.0kW	
室 内 ・ 室 外 の 組 合 せ		144-0014 144-0015	140-3022	144-0016 144-0017	140-3032	144-0019	140-3042
種 類		暖冷房兼用 セパレート形					
電 源		単相 100V 50/60Hz				単相 200V 50/60Hz	
暖 房	能 力 (kW)	4.2 (4.6~0.8)		4.9 (5.4~0.8)		5.8 (6.4~1.6)	
	運 転 電 流 (A)	1.87 (最大1.99)		2.39 (最大2.68)		2.53 (最大2.89)	
	消 費 電 力 (W)	165 (175~65)		210 (235~65)		420 (480~150)	
冷 房	能 力 (kW)	2.8 (3.7~0.8)		3.2 (4.0~0.8)		4.0 (4.8~0.9)	
	運 転 電 流 (A)	7.54 (最大11.53)		9.08 (最大12.65)		6.67 (最大9.17)	
	消 費 電 力 (W)	680 (1130~100)		860 (1240~100)		1280 (1760~140)	
除 湿 能 力 (ℓ/h)		1.6		1.6		2.2	
圧 縮 機 出 力 (W)		-	750	-	750	-	750
送 風 機 出 力 (W)		30	40	30	40	30	40
運 転 音 (暖 房 / 冷 房) (dB)		39/40	41/46	41/41	44/47	43/44	49/49
質 量 (kg)		10	35	10	35	10	43
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)		275×790×213	530×695×245	275×790×213	530×695×245	275×790×213	695×780×270

除湿能力は、室内温度27℃、室内湿度60%の場合を示します。

室外ユニットの幅寸法には配管接続部分は含まれていません。

JEMA (日本電機工業会) 標準HA端子付コントロールシステムと接続することにより、外出先からプッシュホンを使ってエアコンを運転させることができます。

リモコンで「停止」のとき消費電力は約1Wです。さらに室温が20℃未満で暖房運転停止から2時間経過したときは、暖まりを早めるため圧縮機予熱に約25W電力を消費します。

室外ユニット	1時間あたりのガス消費量：kW		安 全 装 置	ガス接続口
	13A	12A		
140-3022	5.1	4.8	立消え安全装置 過熱防止装置 (温度ヒューズ) 電流ヒューズ、停電時安全装置	R ¹ / ₂ オネジ (TU接続可能)
140-3032	6.0	5.6		
140-3042	7.0	6.5		



仕 様